





株主の皆様へ

株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り 厚く御礼申しあげます。ここに第75期中間報告書 をお届けいたします。

今年4月より、当社は認定放送持株会社に移行 し、ビーエス朝日を完全子会社として、地上波・ BS・CSの3波を一体的に運用できる体制を整えま した。同時に、今期は新たな経営計画「デジタル5 ビジョン2ndステージ Iの初年度にあたります。 中核事業である放送3波でトップグループであり 続けるのはもちろんのこと、今後のメディア激変 期を見据えて、二つの領域を成長事業と位置付け ました。一つ目は、「インターネット」です。当社 は、高い集客力を誇る独自のメディアをネット上 にも構築すべく、今後様々な挑戦を重ねてまいる 所存です。二つ目は「メディアシティ」です。六本木 に集積する当社の情報発信機能とコンテンツ力を 最大限活かし、ライブでしか味わえない様々な体 験を視聴者・消費者にお届けしようと考えており ます。放送3波、2つの成長事業で勝ち続けること で、当社は開局60周年を迎える第79期までに「日 本でトップグループのコンテンツ総合企業।にな ることを目指しております。

当中間期におきまして、当社は「メディアシティ」構想の目玉として、大型イベント「テレビ朝日・六本木ヒルズ夏祭り SUMMER STATION」を開催いたしました。初の試みながら、延べ445万人ものお客様にご来場いただき、将来につながる大変大き

な成果を挙げることができたと自負しております。

一方、中核事業におきましては、二期にわたって 持続した地上波での高視聴率をアドバタイザーに ご評価いただき、地上波広告収入で増収を達成する ことができました。また「パンパシ水泳2014」、 今期から開幕した「フォーミュラE」などのスポーツ イベントで3波にまたがる総合編成を実施し、コン テンツ価値の最大化を図ることができました。

今後も「デジタル5ビジョン2ndステージ」の達成と株主価値のさらなる向上に向けて、グループー丸となって邁進してまいる所存です。株主の皆様におかれましては、今後も変わらぬご支援を賜りますようお願い申しあげます。

平成26年12月



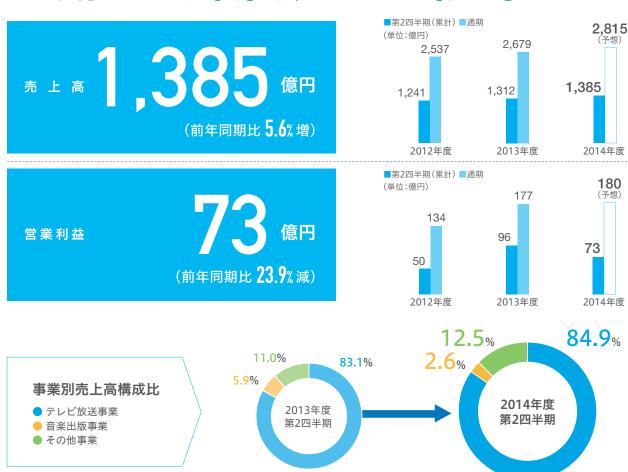
代表取締役会長兼CEO 早河 洋



代表取締役社長 吉田 慎一

連結業績ハイライト

上期過去最高売上を記録



セグメント変更のお知らせ

- ●当期よりセグメント区分を見直し、従来「その他事業」に区分しておりました連結子会社の株式会社テレビ朝日が行うCS事業を、「テレビ放送事業」に区分することといたしました。2013年度第2四半期につきましても、変更後のセグメント区分に組み替えて表示しております。2012年度第2四半期につきましては、従来のセグメント区分のままの数値を表示しております。
- ●事業別売上高、営業利益、売上高構成比はセグメント間調整前のものです。

事業別活動報告

テレビ放送 事業

売上高構成比

84.9%



AFC女子アジアカップ2014 2014年5月放送



ここがポイント!!池上彰解説 毎週月曜よる9時放送

2014年度上期の視聴率は、全日7.0%、ゴールデン10.1%、プライム10.7%でいずれも民放2位となりました。プライム2は7.2%で19回連続のトップを獲得しました。

レギュラーのバラエティー番組やドラマが苦戦する中、6月25日に放送した「2014FIFAワールドカップブラジル 日本×コロンビア」が37.4%の高視聴率を獲得。また、2015年にカナダで開催される「FIFA女子ワールドカップ」への出場をかけ、5月に開催された「AFC女子アジアカップ2014」では、準決勝18.5%、決勝20.6%と勝ち進むにつれて高視聴率を獲得しました。

さらに、当社初となる夏の大型イベント「テレビ朝日・六本木ヒルズ 夏祭り SUMMER STATION」の開催に合わせ、8月3日には「一日 丸ごと夏祭りスペシャル」を編成。朝6時から18時間にわたり「林修 の今でしょ!講座・生放送スペシャル」や「とんねるずのスポーツ 王は俺だ!!2014真夏の決戦スペシャル」などの特別番組を放送し、 好評を博しました。

そのような視聴率を背景に、広告収入は、タイム・スポットともに 増収を図ることができました。

売上高 1,223億円 (前年同期比 8.2% 增)

営業利益

63億円 (前年同期比 17.7%減)



タイム収入では、「ここがポイント!!池上彰解説塾」や木曜ドラマなどのレギュラー番組で単価アップを図ることができました。また、「2014FIFAワールドカップブラジル」などの単発番組が大きく牽引し、増収となりました。

スポット収入では、東京地区の広告出稿量が前年同期を上回ったことや、ここ数年の高視聴率がアドバタイザーの評価につながり、単価の上昇を図ってセールスできたことなどから増収となりました。

一方、「2014FIFAワールドカップブラジル」などの開催に伴い制作費が増加し、減益となりました。

音楽出版 事業 2.6% 音楽出版事業では、3月中旬から5月にかけて「ソナーポケット」がデビュー5周年を記念した全国ツアー『ソナポケイズム JAPAN TOUR ~5th Anniv. SP~』を開催。また、「ケツメイシ」や「湘南乃風」も夏フェスに多数参加するなど、精力的な活動を展開しました。さらに、7月23日には、「ケツメイシ」が約1年7か月ぶりとなるアルバム『KETSUNOPOLIS 9』を発売し、順調な売れ行きを記録しました。

しかしながら、前年同期に全国各地で開催した「ケツメイシ」

および「湘南乃風」のコンサート ツアーの反動減などにより、減収 減益となりました。



「ソナーポケット」全国ツアー

売上高
38億円
(前年同期比 52.9%減)
営業利益
4億円
(前年同期比 65.1%減)





「ケツメイシ」ニューアルバム 『KETSUNOPOLIS 9』

事業別活動報告

その他 事業 12.5%

その他事業は、「出資映画事業」や「イベント事業」が貢献し、 増収となりましたが、消費税増税の影響等で「ショッピング事業」 が大きく落ち込んだことなどにより、減益となりました。

- ●出資映画 8月8日に公開したドラえもん初の3DCG映画「STAND BY ME ドラえもん」が興行収入80億円を超える大ヒットを記録。また、4月に公開した「映画クレヨンしんちゃん ガチンコ!逆襲のロボとーちゃん」もシリーズ歴代3位の大ヒットとなりました。
- ●イベント 当社初となる夏の大型イベント「テレビ朝日・六本木 ヒルズ夏祭り SUMMER STATION」が大成功を収めたほか、 「TOKYO METROPOLITAN ROCK FESTIVAL 2014」や「まん パク」、「相棒コンサート・響-」などのイベントが好評を博しました。

179億円 (前年同期比 20.2%增) 営業利益

● 億円 (前年同期比 26.3% 減)





©2014「STAND BY ME ドラえもん」 製作委員会



テレビ朝日 IR

検索

ホームページのご案内

http://www.tv-asahihd.co.jp/contents/IR/index.html

当社IRサイトでは、決算短信、有価証券報告書、決算説明会資料など、 株主・投資家の皆様のための情報をご覧いただけます。





「テレビ朝日・六本木ヒルズ夏祭り SUMMER STATION」 延べ445万人が来場!大盛況のうちに終了しました。

大成功だブイ!

「デジタル5ビジョン2ndステージ | で掲げているメディアシティ構想 の目玉として、7月19日(土)から8月24日(日)までの37日間にわたり、 「テレビ朝日・六本木ヒルズ夏祭り SUMMER STATION | を開催しま した。

「テレビ朝日・六本木ヒルズ夏祭り SUMMER STATION」は、六本木 ヒルズ全域を舞台にしたテレビ朝日初となる夏の大型イベントで、リアル な体験を通じて当社コンテンツの素晴らしさを体感していただき、テレビ 朝日ファンと放送外事業の拡大に繋げていこうというものです。



六本木ヒルズの入口「66プラザ」では、66体の実寸大ドラえもんがお出迎え。子供も大人も楽しめる写真スポ ットとして人気を集めました。六本木ヒルズアリーナでは、ヒーローショーをはじめ、豪華アーティストによる 無料ライブ、人気番組のトークショーや公開収録など、当社ならではの魅力的なイベントを多数開催。また、本社 1階アトリウムでは、「徹子の部屋」や「無人島0円生活」など、当社の人気番組の世界を楽しめる体験型アトラクションを 展開し、連日大行列の賑わいを見せました。さらに毛利庭園では、池の上の特設デッキでビールや食事が楽しめる 「水上プレミアムガーデン」を開催。新たな都会のオアシスとして、会社帰りのサラリーマンを中心に好評を得ま





した。

初年度ながら、延べ445万人もの 方々にご来場いただき、大盛況の うちに終了することができました。 ご来場ありがとうございました。

会社情報/株式情報(平成26年9月30日現在)

会社の概要

商号株式会社 テレビ朝日ホールディングス
(TV Asahi Holdings Corporation)

立 昭和32年11月1日 **放 送 開 始** 昭和34年2月1日

資 本 金 366億4,280万円

本 店 所 在 地 〒106-8001 東京都港区六本木六丁目9番1号 当社の事業所等 本社(東京都)ゴーちゃん。スクエア(東京都) アーク放送センター(東京都)

送信所・中継局(東京都ほか) EXけやき坂ビル(東京都)

役員

代表取締役会長兼CEO				早河	洋	取	締	役	風間	建治
代表取締役社長			吉田	慎一	取	締	役	北島	義俊	
専 務	取	締	役	福田	俊男	取	締	役	木村	伊量
常務	取	締	役	藤ノオ	ト正 哉	取	締	役	武内	健二
常務	取	締	役	武田	徹	取	締	役	横井	正彦
取	締		役	亀山	慶二	取	締	役	脇阪	聰史
取	締		役	角南	源 五	監	查	役	薮内	宜尚
取	締		役	平城	隆司	監	査	役	森岡	信夫
取	締		役	川口	忠久	監	査	役	荻谷	忠男
取	締		役	篠塚	浩	監	査	役	奥村	萬壽雄
取	締		役	岡田	剛	監	査	役	深山	雅也

- (注) 1. 岡田 剛、北島義俊、木村伊量、武内健二、横井正彦および脇阪聰史の 各氏は、社外取締役であります。
 - 2. 荻谷忠男、奥村萬壽雄および深山雅也の各氏は、社外監査役であります。

株主様向け「テレビショッピング販売商品」 特別優待価格でのご提供のご案内

テレビ朝日グループで通販事業を担当する(株)ロッピングライフ の商品の中から、株主様を対象に、厳選いたしました商品を特別 優待価格でご提供しております。

同封のパンフレットに記載の専用ホームページもご覧いただき、ご希望の商品がございましたら、パンフレットおよび専用ホームページに記載の「通話料無料 ご注文専用番号」にお電話ください。

※ホームページでは、パンフレット掲載商品の内容をさらに詳しくご紹介して おります。

ホームページの商品説明を印刷して、お手許にお送りすることもできますので、下記「通話料無料 お問合せ専用番号」にお気軽にお電話ください。

お問合せ先

株式会社テレビ朝日ホールディングス 株主様ご優待

通話料無料 お問合せ 専用番号 0120-532-510

10時~18時 ※日曜・祝日・12/31~1/3は除く

ミックス 責任ある木質資源を 使用した紙 FSC www.fsc.org FSC® C022915



すい asahi ない asahi asahi

株式状況

 発行可能株式総数
 発行済株式の総数
 株主数

 300,000,000株
 108,529,000株
 27,838名

大株主(上位10名)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社朝日新聞社	26,951,840	24.83
東映株式会社	16,400,200	15.11
公益財団法人香雪美術館	5,030,000	4.63
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	4,128,800	3.80
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 大日本印刷口 再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社	4,030,000	3.71
九州朝日放送株式会社	3,333,500	3.07
公益財団法人朝日新聞文化財団	2,297,100	2.12
株式会社リクルートホールディングス	2,100,000	1.93
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,096,300	1.93
CGML PB CLIENT ACCOUNT/COLLATERAL	2,042,800	1.88

株主メモ							
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで						
定時株主総会	毎年6月開催						
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日						
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社						
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部						
(郵便物送付先) (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 ™ 0120-782-031						
(ホームページURL)	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html						
公告の方法	当社のホームページに掲載いたします。 http://www.tv-asahihd.co.jp/ ただし、ホームページに掲載できない事故その他のやむを得ない事由が生 じたときは、東京都において発行する朝日新聞に掲載いたします。						
上場取引所	東京証券取引所						
外国人等の株主名 簿への記載または 記録の制限	当社の定款には次の規定があります。 定款第10条 本会社は、次の各号のいずれかに掲げる者から、その氏名および住所等を株 主名簿に記載または記録することの請求を受けた場合において、その請求に応 ずることにより、次の各号に掲げる者の有する議決権の総数が、総株主の議決権の5分の1以上を占めることになるときは、その氏名および住所等を株主名簿に記載または記録することを拒むものとす。 1. 日本の国籍を有しない人 2. 外国政府またはその代表者 3. 外国の法人または団体 4. 上記1ないし3の各号に掲げる者により直接に占められる議決権の割合が総務省合で定める割合以上である法人または団体 ②本会社は、法令の定めに従い、前項各号に掲げる者が有する株式について、株主名簿への記載もしくは記録の制限または議決権の制限を行うことができるものとする。						